

西南学院大学ラグビー部OB会 2023年度第1回幹事会 議事録

作成：古屋

■日時 2023年1月26日(木) 19:00~20:35

■場所 西南学院大学百年館(松緑館) 2F会議室1 (福岡市早良区西新3丁目)

■出席者 (敬称略) 74期：渡辺 77期：前田 85期：中村 86期：古屋 90期：堺 91期：久保
93期：黒木 94期：大曲 94期：吉武 95期：大定 96期：川原田 計11名

■内容

1. OB会の諸課題及び活動に関する事項

【審議事項】

I 2022年度総会議案関連

《審議事項》

(1) OB会費等の納入結果と取り組み総括 【古屋】

①2022年度の入金状況【最終】

年会費：163名 815,000円(進捗率 95.9%) ※予算 850,000円(170名)

強化費：129名 805,000円(進捗率 100.6%) ※予算 800,000円(160名)

②総括

- ・年会費+強化費合わせて162万円と予算額165万円に対し▲3万円と届かず。
- ・昨年は予算額を超えたが、今年はこの数年と比べても少しだけ良くなかった。
- ・00期以降の課題は継続的に残るが、それでも一昨年より昨年、昨年より今年とよくなっている。

⇒ 了承

(2) 2022年度総会議案の確認等

①2022活動報告 【渡辺事務局長】

別添資料にて確認

⇒ 了承

②2022決算報告 【黒木会計担当】

i) 一般会計

〔収入〕	計：2,727,682円	実績	予算	増減
内訳)				
I. 年会費：		815,000円	(850,000円)	▲35,000円
II. 強化費：		805,000円	(800,000円)	5,000円
III. 特別寄付金等：		0円	(60,000円)	▲60,000円
IV. HP広告掲載料：		60,000円	(60,000円)	±0円
V. 利息・雑収入：		6円	(0円)	6円
小計		1,680,006円	(1,770,000円)	▲89,994円
VII. 繰越金		1,047,676円	(1,047,676円)	

〔支出〕	計：2,727,682円	実績	予算	増減
内訳)				
	I. 現役強化：	1,035,911円	(1,240,000円)	▲204,089円
	II. 新入部員獲得：	30,070円	(40,000円)	▲9,930円
	III. 事務局運営：	443,075円	(480,000円)	▲36,925円
	IV. 予備：	3,520円	(10,000円)	▲6,480円
	小計	1,512,576円	(1,770,000円)	▲257,424円
	V. 次期繰越金	1,215,106円	(1,047,676円)	

〔利益〕 単年度 **167,430円**

- ・年会費＋強化費＝162万円と集まったが、予算額（165万円）は未達成（▲3万円）。
- ・壮行会未実施のため特別寄付金を得られず▲6万円となった。
- ・コロナ禍で壮行会が開催できなかったため現役強化費が減少。
- ・壮行会同様にOB総会後の懇親会の未実施により事務局運営費も減少。
- ・壮行会及び懇親会を実施しなかったことによる支出減もあり黒字化達成。

⇒ 了承

ii) 特別会計

〔収入〕	計：1,143,643円	実績	予算	増減
内訳)				
	I. 繰越金：	1,143,633円	(1,143,633円)	0円
	II. 利息：	10円	(0円)	10円
	小計	1,143,643円	(1,143,633円)	10円
〔支出〕	計：200,550円	実績	予算	増減
内訳)				
	I. 外部コーチ交通費：	200,000円	(200,000円)	0円
	II. 用具購入費：	0円	(100,000円)	▲100,000円
	III. その他（手数料等）：	550円	(2,000円)	▲1,450円
	小計	200,550円	(302,000円)	▲101,450円
	IV. 次期繰越金	943,093円	(841,633円)	

- ・今年度の特別会計の使途は外部コーチ招聘（1名）に係る費用のみとなった。

⇒ 了承

③監督選任（案） 【古屋】

別添資料にて審議

<主な経緯等>

- (1) 2014年より9年にわたり監督不在が継続し、これまで全ての指導を外部HCに任せていた。
- (2) OB会として監督不在は最重要課題と認識していたが、2022年度途中メディカル担当が不在となり、現HCの岡田氏の役割が増大し、岡田氏から監督選任の要望もあり、前回幹事会の承認をうけ人選をすすめてきた。
- (3) 古屋と強化委員の協議において候補者として現強化委員の久保OB（91期）を人選
- (4) 本人意向確認のうえ、会則に則り選考委員会（五役会）を開催し久保OBを承認
- (5) 前田会長より横尾部長に監督人選の経緯説明及び候補者提案し、横尾部長の承諾を得る。

<候補者>

- (1) 氏名等：久保 安秀（91期）※現強化委員 1967年4月19日（55歳） 西日本新聞社勤務
- (2) 主な推薦理由：①日本ラグビー協会のラグビー指導者資格である「B級コーチ」を取得済
②西南大及び福岡大の非常勤講師として学生への講義経験あり ※スポーツメディア論

＜その他＞

監督選任後は、現場とOB会との連携強化を図るため、監督を「OB会副会長」として任命

- ・監督選任と役員選任では選任方法が違う。会則に則り、役員選任は総会に諮る必要がある。
- ⇒ 「役員選任」として総会に諮ることです承

④創部100周年記念に向けた取り組み（案） 【古屋】

別添資料にて確認 ※これまでの幹事会承認事項

＜目的＞

- (1) 現役支援に向けた活動強化を図る
- (2) サステナブルな文化づくり、地位確保への貢献
- (3) 創部100周年に繋がるムードづくり（OB・OGの士気高揚）
- (4) 現役とOBの結束と交流

＜実施概要＞

- (1) 高校生対象のラグビーフェスティバル（ゲーム）及びゲーム後の指導者講習・講演
- (2) 現役強化に向けた格上チームとの対戦（現役ゲーム）
- (3) 記念グッズの作成・販売

＜実施内容（予定）＞

- (1) 2023年度より創部95周年記念イベントとして取り組む
- (2) 具体的には初年度の2023年度は、以下の「創部95周年記念イベント等の取り組み」にて実施

「創部95周年記念イベント等の取り組み」

I. 高校生対象のラグビーフェスティバル（ゲーム）および指導者による講習・講演

- (1) 実施時期 2023年3月25日（土）
- (2) 参加校（予定） <4校>
 - ① 西南学院高校（私立：福岡県福岡市） → 付属校
 - ② 早稲田佐賀高校（私立：佐賀県唐津市） → チーム歴浅いが2022九州大会出場
 - ③ 長崎海星高校（私立：長崎県長崎市） → カトリック系ミッションスクール、本年創立140周年
 - ④ 筑紫丘高校（県立：福岡県福岡市） → OB多数存在
- (3) 講師（指導者） ルリー口福岡の選手4名+α ※元トップリーグ経験者を選定依頼
- (4) 実施内容 別紙「実施計画（案）」のとおり

II. 現役強化に向けた格上チームとの対戦（現役ゲーム）

- (1) 実施時期 2023年5月～7月の土曜日 ※日程調整
- (2) 対戦相手 ルリー口福岡

III. 記念グッズ作成・販売

- (1) 内容 Tシャツ（95周年用）
 - ① 100周年記念に向け95周年を初年度として、5年間毎年記念グッズを作成・販売
 - ② 100周年記念に向け西南ラグビーのアピール可能な品とする。
 - ③ OB・OGの共通的な機運の醸成が図れるものとする。
- (2) 販売対象者> OB・OG／現役／現役父兄／OB父兄等／西南ラグビー支援者
- (3) 利益目標> 目標値：1,500円／枚×140枚＝210,000円 ※200枚作成 現役には原価販売

<その他>

創部100周年記念の取り組みに伴い、2023年度より寄付金の募集を開始する。

「収支計画（案）」については別添のとおり

●高校フェスティバルに関する質疑

- ・OBから城南高校（OBの息子所属）の参加の検討の要望があった。
 - スムーズな運営をするには4校がよいが、城南高校は当部OBも多く特に異論はない。
 - 西南高校から部員数が少なく怪我人も多いため、試合数を出来れば1減の要望がある。
 - 5校となれば総当り10戦となるが、組み合わせの調整により8戦であれば行程としては可能
 - 城南高校の選手からは、ゲーム参加が困難であれば講師としてルリー口福岡の選手がくると聞いているので“観戦だけでも？”との要望もある。
 - 観戦だけであればお断りしたい。他校の戦略等状況を見学するようなイメージが強い。
 - 城南高校としてゲーム参加の意向が強ければ他校（4校）や講師、施設側との調整を行う。
- ・詳細な準備がこれから発生するので、95周年検討委員会メンバーを中心に動くが、各種協力をお願いすることもあるので理解願いたい。

⇒ 了承

●記念グッズ（95周年用Tシャツ）の準備状況の報告

- ・1月に入り200枚発注し、2月上旬に納品される予定である。
- ・販売開始を2月25日のOB総会からとする。

⇒ 了承

●収支計画（案）の確認

- ・100周年までの「収支計画（案）」を作成した。まずは、本案で総会に提案してすすめたい。
- ・100周年まで寄付金を250万円目指したい。90周年時は2年半で190万円集まった。
- ・95周年から毎年“高校フェスタ”を開催予定するが、35万円×5年=175万円が必要となる。
- ・“高校フェスタ”を毎年実施していくためには、毎年の寄付金集めが重要となる。
- ・本年含めこれから6年間あるので、動きをみながら収支計画を随時修正していくこととしたい。

⇒ 了承

⑤2023活動計画（案） 【渡辺事務局長】

別添資料にて確認

- ・OB総会を2月25日（土）に開催
 - 開催場所は懇親会開催を視野に、クロスプラザの使用を考えており、現在相談している。
 - 懇親会は70名程度の参加者になる旨伝えたところ、30名以上は酒類提供NGとのこと
 - 酒類提供がNGとしても、大学側が約70名の懇親会を承諾するのであれば開催したい。
 - 総会は大学側にクロスプラザの使用可否を再確認したうえで実施方法等を決定する。

⇒ 了承

- ・“創部95周年記念ラグビーフェスティバル”を3月25日（土）に開催

⇒ 了承

- ・“創部95周年記念試合”を5月～7月に予定

⇒ 了承

- ・秋季リーグ戦壮行会はシーズン直前でコロナ感染等のリスクを避けるため見送りとする。

⇒ 了承

⑥ 2023 予算（案） 【黒木会計担当】

i) 一般会計

〔収入案〕	計：2,915,106 円	予算案	前年実績
内訳)			
	I. 年会費：	850,000 円 ※170 名	(815,000 円)
	II. 強化費：	800,000 円 ※160 名	(805,000 円)
	III. 特別寄付金等：	0 円	(0 円)
	IV. HP 広告掲載料：	50,000 円	(60,000 円)
	V. 利息・雑収入：	0 円	(6 円)
	VI. グッズ他売上等：	0 円	(0 円)
	小計	1,700,000 円	(1,680,006 円)
	VII. 繰越金	1,215,106 円	(1,215,106 円)
〔支出案〕	計：2,915,106 円	予算案	前年実績
内訳)			
	I. 現役強化費：	1,150,000 円	(1,035,911 円)
	II. 新入部員獲得費：	30,000 円	(30,070 円)
	III. 事務局運営費：	510,000 円	(443,075 円)
	IV. 予備費：	10,000 円	(3,520 円)
	小計	1,700,000 円	(1,512,576 円)
	V. 次期繰越金	1,215,106 円	(1,215,106 円)

・年会費＋強化費を合わせて 165 万円以上の達成を目標に取り組むこととする。

・一昨年度及び昨年度に引き続き、単年度の黒字化を目指す。

⇒ 了承

ii) 特別会計

〔収入案〕	計：943,093 円	予算案	前年実績
内訳)			
	I. 繰越金：	943,093 円	(1,143,633 円)
	II. 利息：	0 円	(10 円)
	小計	943,093 円	(1,143,643 円)
〔支出案〕	計：302,000 円	予算案	前年実績
内訳)			
	I. 外部コーチ交通費：	200,000 円	(200,000 円)
	II. 100 周年特別会計振替：	300,000 円	(0 円)
	III. 振込手数料：	1,000 円	(550 円)
	小計	501,000 円	(200,550 円)
	IV. 次期繰越金	442,093 円	(943,093 円)

・昨年度に引き続き平田コーチに外部コーチの交通費として同額（20 万円）を支払う。

・創部 100 周年記念の取り組みの一環として、今年度より高校フェスタを開催することから、90 周年特別会計より新設予定の 100 周年用の特別会計口座へ 30 万円の振替を行うこととする。

⇒ 了承

≪報告事項≫

(1) 現役活動報告・予定

2022 年度現役活動実績と 2023 年度現役活動予定

・別添資料にて確認 ※練習開始は 2 月 1 日を予定

⇒ 了承

(2) 新OB会会員紹介（計12名）

別添資料にて確認

⇒ 了承

(3) 2023年度部員名簿（部員：19名 女子マネ：7名）

別添資料にて確認

・4年生が10名ということは次年度が大変厳しくなる。新1年生の部員勧誘を強化する必要がある。

⇒ 了承

II その他

(1) 創部100周年記念用の口座開設

・90周年特別会計口座が存在するが、本年より創部95周年記念イベント等を開催するため、現在の特別会計口座とは別に、創部100周年記念用の特別会計口座を新設することとしたい。

⇒ 了承

(2) OB総会の案内・進行等

・当日の議長は90期：堺OB、議事録作成は86期：古屋OBを予定

・総会の出欠報告等（委任状・議決権行使書の提出含む）の締切りを2月22日（水）と設定

⇒ 了承

(3) 過去10年間（H25年度～）の収支状況（別紙）の確認

・H25～27年度は単年度赤字額が大きく繰越金を食いつぶしていた。単年度黒字化を継続したい。

⇒ 了承